

こぶを作る

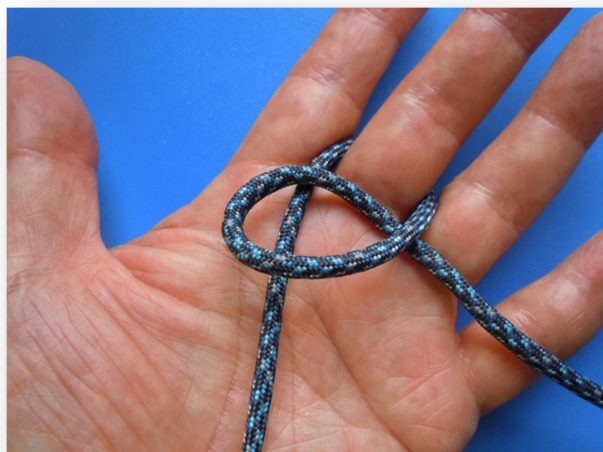
ストラップの端など、コードにこぶを作りたいことがあります。

ひと結びや8の字結びでもよいのですが、もう少し大きなこぶを作る結び方です。

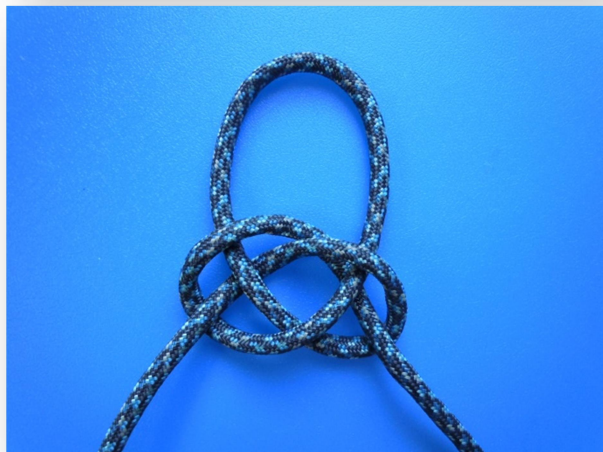


指にコードを掛けて、一方を輪にして、もう一方の上に載せます。

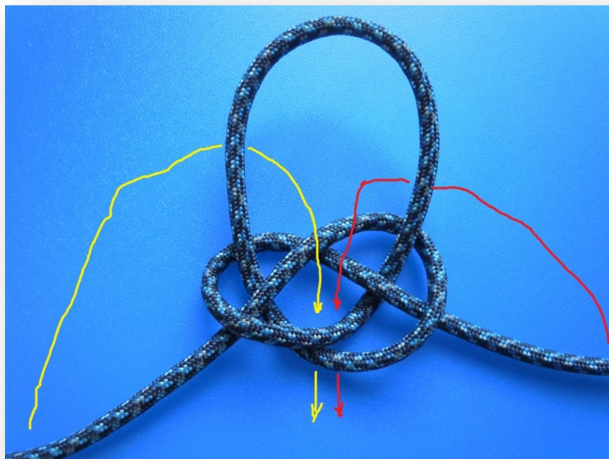
こぶを作るのは2本のコードの端ですので、指に掛けるのはどのように結ぶのかを分かりやすくするためです。



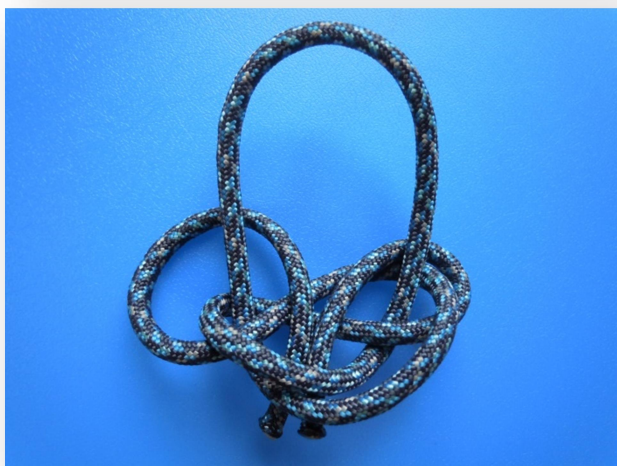
輪を作っていない方の端を輪の中のコードを掬うように通します。



指を抜くと、このように結べていると思います。



2 本のコードの端を結び目の真ん中を上から下に向けて通します。



これで結びはできました。
コードを調整して結び目を締めていきます。

しっかり締めるとなかなか解けないような大きなこぶにすることができます。

この結び方の用途としては根付としたり、プルジップにしたりすることができます。また、大きなこぶになりますので、コードの端に結んでおけばすべり止めにもなります。2 本のコードをしっかりまとめておけますので、いろいろな場面で活躍すると思います。

